

(キトリ)

## 保証書

本書は保証期間内に本書記載内容で無料保証をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービスセンターにご依頼ください。

※この保証書は販売店様の日付けの入ったレシートまたは領収書がなければ無効となります。

製品コード	KOTT-008	製品名	ONE TOUCH SMART TENT
※お買い上げ日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日より：半年間
お客様	お名前		
	ご住所 〒		
	電話番号		
※販売店	住所・店名		
	電話番号		

店舗印

当製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、修理・交換後の製品発送のみ使用し、それ以外に使用したり、第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ ※印欄は必ず記入（もしくは押印）してください。

## 保証規定

- 保証期間内に取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料保証いたします。弊社「お客様サービスセンター」にご依頼ください。
- 保証期間内に故障した場合には、製品と本書をご持参の上、弊社「お客様サービスセンター」にご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には保証対象外となります。
  - 弊社「お客様サービスセンター」以外による分解・修理及び改造をおこなった場合
  - お客様の過失・不注意（使用上の誤り、製品をぶつけたり落下等による強い衝撃を与えるなど）による故障及び損傷
  - 取扱説明書に記載されている消耗部品が自然摩耗または自然劣化していることにより起因して故障が発生した場合
  - 火災・地震・その他の天災事変による故障及び損傷
  - 本書の指示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  - 他人へ譲渡した場合
  - 正規販売ルート以外で購入した場合
- レンタルなどによる貸し出し、オークション等による転売・中古販売、及び譲渡によって発生した故障・損傷・劣化・損害・事故などに対して一切の責任を負い兼ねます。ご了承ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効となります。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

発売元 ライソン株式会社  
〒577-0034 大阪府東大阪市御厨南2-1-33

お客様サービスセンター  
TEL 06-6789-1199  
〔月～金（祝日除く）10時～16時〕

(キトリ)

製造年月：2021年9月



OUTDOOR MAN GARAGE

新商品ぞくぞく！  
<https://outdoorman.jp>



OUTDOOR MAN インスタグラム

ブランドマネージャーの日常  
[https://www.instagram.com/outdoor\\_man\\_p](https://www.instagram.com/outdoor_man_p)



ドアチャン/OUTDOOR MAN channel

キャンパーと共に・・・  
<https://www.youtube.com/channel/UCisI6SDChox52J2WJhxMZw/featured>



LINE OUTDOOR MAN LINE

商品紹介やキャンペーンなど最新情報をお届けします！

ONE TOUCH  
SMART TENT

ワンタッチスマートテント

取扱説明書  
(保証書付き)

## もくじ

- 安全にお使いいただくために … P.2
- セット内容・各部名称 …… P.3
- 設営方法 …… P.3～5
- 撤収方法 …… P.6
- Q&A ～より快適に使用していただくために～ …… P.7
- 製品仕様 …… P.7
- 保証書 …… P.8



製品詳細・設営動画はこちら

[www.lithon.co.jp/product/outdoor/kott008](http://www.lithon.co.jp/product/outdoor/kott008)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。ご使用前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。

## 安全にお使いいただくために

### ご使用前に必ずお読みください

この説明書には、ご使用になる方やその周辺にいる方々や物への危害や損害を未然に防ぐためのお守りいただきたい事項を記載しています。製品を安全にご使用いただくために内容を十分にご理解いただきますようお願いいたします。

#### 警告

この表示は、内容を無視し間違った取り扱いをすると、死亡や重症を負う危険性の高い内容を示しています。

- 子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところに置かないでください。  
※組み立てる前のテントを被ったり等して、窒息やケガを負う可能性があります。
- テント内やテント近くでは、絶対に火気を使用しないでください。一酸化炭素中毒等の生命をおびやかす恐れがあります。
- 台風や、落雷の時には、キャンプ場の管理担当者の指示に従い、安全な場所に避難してください。

#### 注意

この表示は、内容を無視すると对人的に障害を負ったり、対物的に損害の発生が想定される内容を示しています。

- 本製品はシングルウォールテントの為、ダブルウォールテントなどと比べると、長時間雨にさらされると浸水しやすい構造となっております。  
天候等状況に応じてテントの上に別途タープを張る事をおすすめします。
- キャンプ場へ出かける前に、全ての部品が揃っているか確認してください。
- 設営・撤収の際に、本製品に対して無理な力を加えないでください。
- 無理な設営はフレームの破損や本体破れの原因となります。
- 設営・撤収の際に、手を挟まないように十分に注意してください。
- 小さなお子様にテントの組み立てやペグ打ちの作業をさせないでください。
- ゴツゴツした岩の上や鋭利なものに触れる場所に設置しないでください。周りの環境をよく確認の上、使用してください。
- 確実に設営ができていることを確認してから使用してください。
- 不安定な場所や状態で使用しないでください。
- 使用の際は必ずペグで固定してください。砂地や雪上では状況に応じたペグ等が別途必要となります。
- 高温多湿、火のものと近くで使用しないでください。
- ランタンフックに重いものをかけないでください。破れる可能性があります。
- キャンプ場やキャンプ許可地以外では使用しないでください。
- 使用後は汚れを落とし、十分に乾かしてから収納・保管してください。雨等で撤収時に十分に乾かせなかった場合は、持ち帰ってからできるだけ早く乾燥させてください。濡れたままの状態での収納すると、カビ発生や色移りの原因となります。
- 本テントは防水処理を施していますが、使用を重ねると徐々に機能が低下していきます。
- 幼児、小さなお子様の手が届かない場所で保管してください。

※誤った使用方法で発生するすべての事柄に対して、弊社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

## セット内容・各部名称

### 使用時



### 収納時



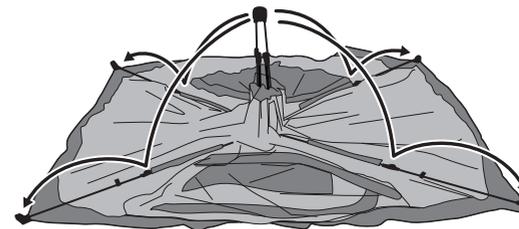
## 設営方法

- 無理な設営はフレームの破損や本体破れの原因となります。
- フレーム4ヶ所がしっかり伸ばされているか確認してください。
- テントの生地がフレームに挟まったり、絡まったりしていないか確認してください。

### 1. テントの組み立て

#### ① テントを広げる

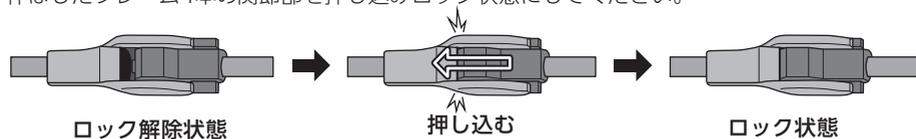
テントを安定した地面へ置きます。折り畳み傘の骨組みを伸ばす要領で、テントのフレーム4本を伸ばして、テントを広げてください。



## 設営方法(つづき)

### ② フレームの関節部をロック状態にする

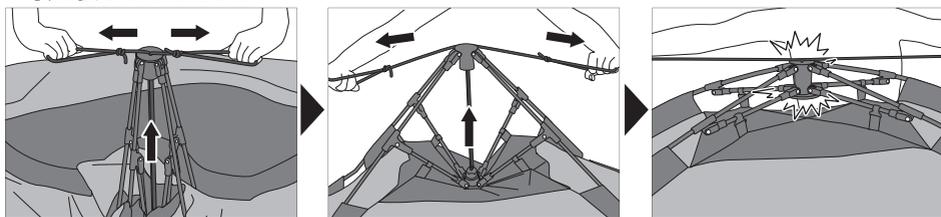
伸ばしたフレーム4本の関節部を押し込みロック状態にしてください。



❗ ロックが不十分だと破損する恐れがあります。

### ③ ジョイントロープを引っ張ってワンタッチ組み立て

ジョイントロープ2本を左右の手でしっかりと持ち、テントを上を持ち上げながら、ジョイントロープを外側に引っ張ります。ジョイントが隙間なく結合するまでジョイントロープを引っ張ってください。

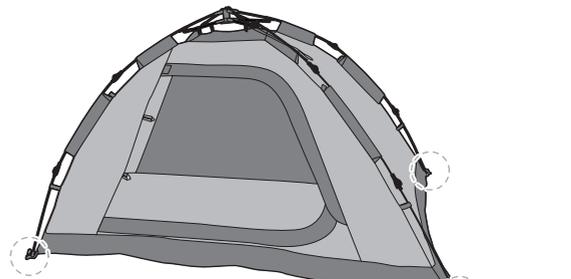
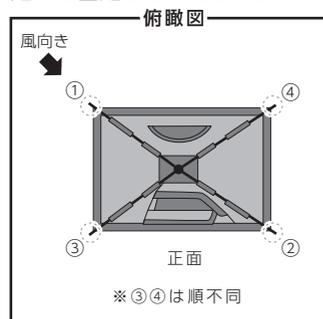


❗ ジョイントロープが絡まないように注意してください。

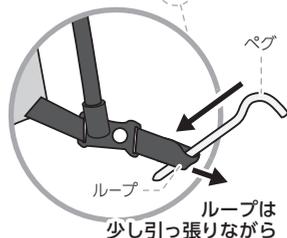
### ④ テントを固定

前のドアと後の窓のファスナーを全て閉めてください。

設置位置を決めて4ヶ所のループに、風上→その対角線(下図①~④)という順にペグを打ち込んで固定してください。

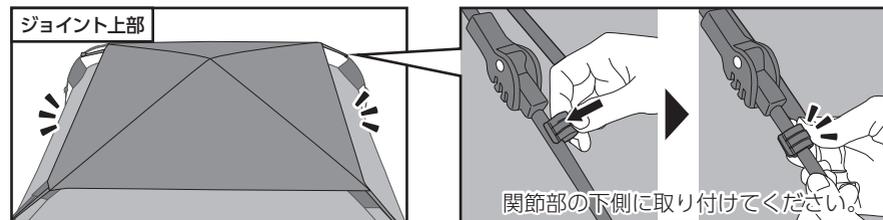


- ファスナーを開けたままペグで固定すると、ドアが閉まらなくなることがあります。
- ペグで固定する際は、フロアにシワが無くなるように少しループを引っ張りながらおこなってください。
- 室内にランタンフックがあり、耐荷重約500gまでです。それ以上をかけるとテントが破れる可能性があります。
- インナーポケットに重い物は入れないでください。



### ⑤ トップシートを被せる

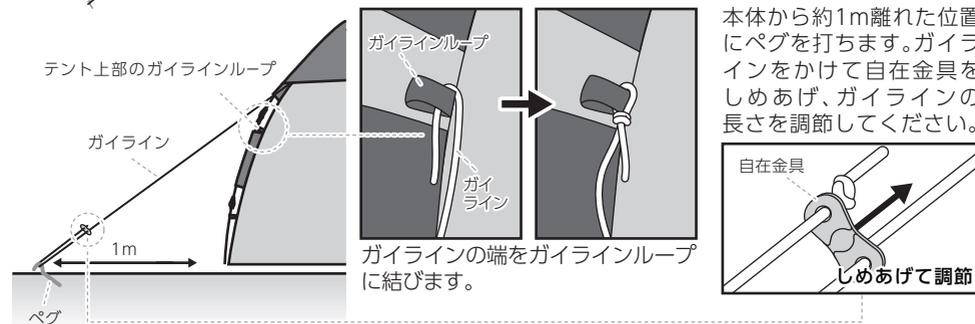
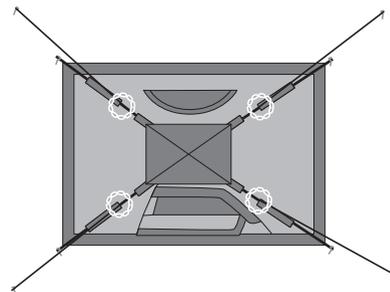
ジョイント上部にトップシートを被せて、下図のように取り付けてください。



## 2. ガイラインを張って固定

下図のようにテント上部の各ガイラインループ(全4ヶ所)に付属のガイラインを結んで、ペグで固定してください。  
テントの安定性を高めます。

❗ ・必ずガイラインを張って固定してください。



## 設営動画はこちらから

[www.lithon.co.jp/product/outdoor/kott008](http://www.lithon.co.jp/product/outdoor/kott008)



## 撤収方法



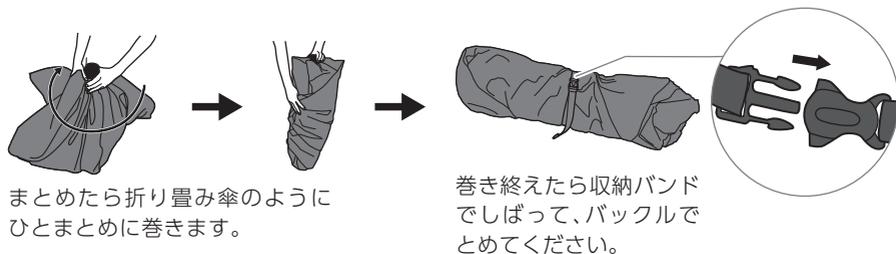
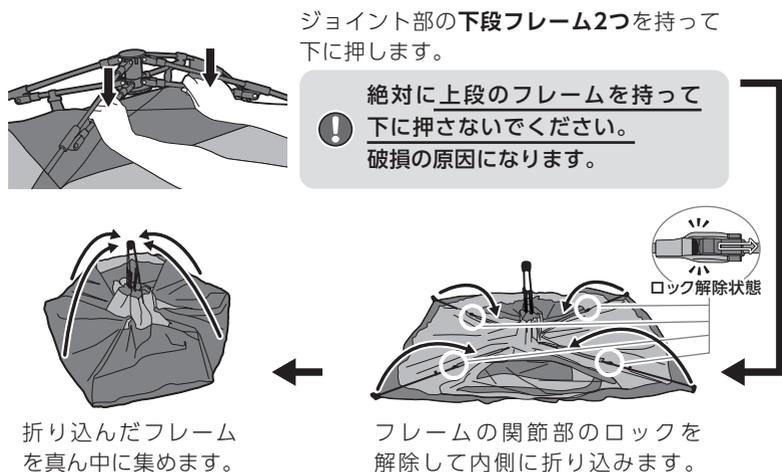
・テントを濡れたままで収納すると防水効果が著しく損なわれ、カビの発生や色移りの原因になります。ご使用後はテント・トップシートの汚れをよく落とし、十分に乾かしてから収納・保管をしてください。

### ① テントの折りたたみ方

固定するペグを外し、下図のように折りたたんでください。

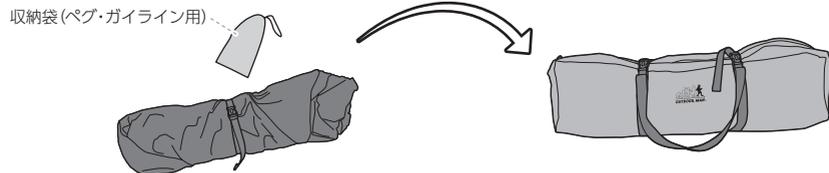


・折りたたむ前にジョイントロープが内側からまったりしていないか確かめてください。



### ② 収納バッグに収める

ペグ・ガイラインを専用の収納袋に入れ、まとめたテントとともに収納バッグに入れたら収納完了です。



## Q & A ~より快適に使用していただくために~

### Q1. テント内に浸水・雨漏りするのですが…

A. 結露が原因の場合があります。定期的に換気をおこなってください。換気をおこなうことで結露が軽減されます。

外気との温度差が大きくなると、防水加工が施されたテントの生地は水が垂れてしまうほど結露する場合があります。

### Q2. 縫い目から雨漏りがするのですが…

A. 市販のシームシーリング剤(目止め液)を塗布してください。

本テントは防水処理を施していますが、構造・生産工程上シームシーリングを施せない部分(縫い目やジッパーの合わせ目など)があります。そういった箇所は雨量によっては浸水する場合があります。

より快適に使用していただくために市販のシームシーリング剤の使用を推奨します。使用を重ねることによるシームシーリングの剥離・劣化による原因の雨漏りの場合もありますので、メンテナンスを定期的におこなってください。

### Q3. 撥水が弱くなった気がするのですが…

A. 市販の撥水スプレーを使用してください。

防水処理を施しているテントは使用を重ねると徐々に機能が低下していきます。

### Q4. テントを使用後、保管方法はどのようにすればいいのか…

A. 使用後はテントの汚れをふき取って、しっかりと乾燥させてから収納してください。保管時は高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。

乾かさず濡れたまま保管すると、カビの発生・腐食・劣化・防水機能の低下の原因になります。また汚れをふき取る時は、シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。色落ちや変色の原因になります。

## 製品仕様

サイズ	使用時: 約 W2300 × D1400 × H1250 mm
	インナーサイズ: 約 W2250 × D1350 × H1150 mm
	収納時: 約 W710 × D220 × H220 mm
重量	約 3 kg
定員	1~2 人
最低耐水圧*1	メイン: 2000mm
セット内容	テント トップシート ペグ×8 ガイライン×4
	収納袋(ペグ・ガイライン用) 収納バッグ
材質	トップシート・フライシート: 75D 190T ポリエステル(PUコーティング)
	フロアシート: PE、ペグ: 鉄、フレーム: FRP

\*1 『一般財団法人カケンテストセンター』による判定済み

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

※一つ一つ手作りのため、色むらなど個体差が出てしまう場合がございます。

※輸入品の為、輸送中のキズなど個体差がございますので予めご了承ください。

※製品の性質上、製造時本体にスレや凹みが生じてしまう場合がございます。